

災害時のトイレ・衛生対策

～命に関わることぞね～

<自宅編>

事前の備えで、被災時でもより快適に自宅で過ごせるようにしましょう。

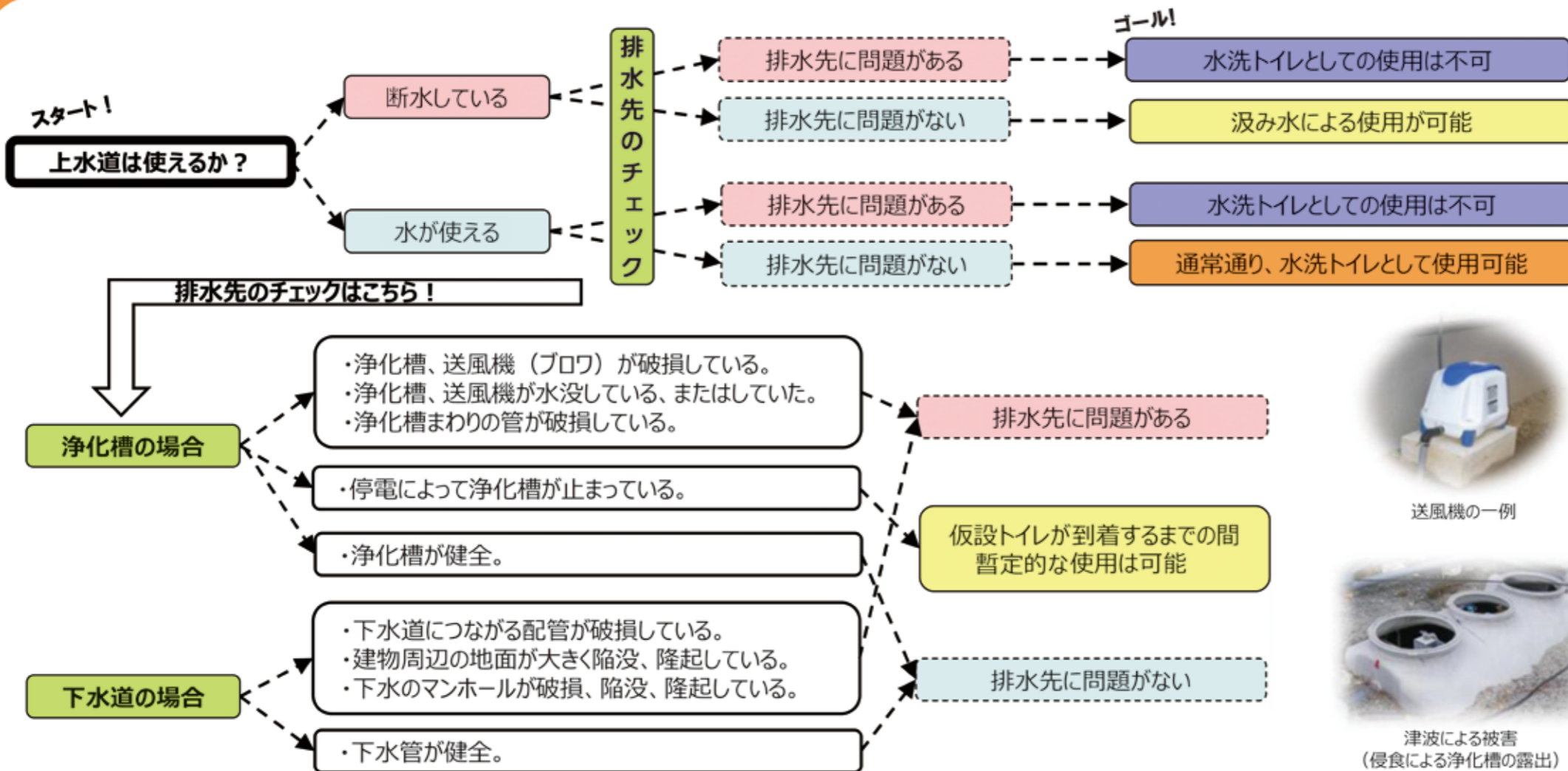


災害時のトイレ問題

- 災害が起きると、断水や停電、そして下水道や浄化槽の損壊により、多くの水洗トイレは使えなくなります。水洗トイレが使えないことに気付かずに使ってしまうと、便器はあっという間に大小便で一杯になり後処理も大変です。トイレの衛生環境が悪化すると、感染症の温床になります。
- また、トイレの使い勝手が悪いと、トイレに行く回数を減らすために、水分や食事を控えてしまいがちです。その結果、脱水症状になるほか、慢性疾患が悪化するなどして体調を崩し、エコノミークラス症候群や脳梗塞、心筋梗塞で命を落とすことにもなります。



浸水・地震後の水回りチェック



トイレの工夫 (水洗トイレとしての使用が不可の場合)

- 1 **ゴミ袋は2重ぞね。**
45ℓ程度のゴミ袋 (できれば黒色) を便器に2重にかぶせる。
- 2 **あれば、オムツや凝固剤でも。**
新聞紙をくしゃくしゃにしてゴミ袋の中に敷き詰める。
- 3 **消臭効果のあるものをかけたらうんといいぞね。**
たまれば内側のゴミ袋を取り出し、空気を抜いて口をきつくしぼる。



トイレゴミの処理



ゴミの収集が再開すれば、生ゴミとして出すことができます。

「排泄物」とわかるように、ゴミ袋に明記します。



備蓄・持出し品



生理用品やオムツ (子供用・大人用) を使用している人は、普段から多めにストックしておきましょう。



他にも、避難所への持出し品として下着類を用意しておく、より快適に過ごせるでしょう。

災害時のトイレ・衛生対策

～安心して使えんといかんぞね～ <避難所編>

避難所として学校や公民館などの公共施設を使用する場合は、次のようなことに気をつけて過ごしましょう。



被災直後の応急トイレ

既存トイレの使用禁止

- 被災直後は、裏面(自宅編)の「水回りチェック」で既存トイレの使用が確認できるまでは、トイレの使用を禁止します。

設備の確認ができるまで
使用禁止

ビニール袋と新聞紙



- 既存トイレや仮設トイレが使用できるまでは、ビニール袋(レジ袋)を広げて、くしゃくしゃにした新聞紙を敷いて使います。
- 使用済みの袋はゴミとして処理することになりますので、汚物であることがわかるように明記し、屋外にまとめて集積します。



水が流せない時に既存トイレを利用する方法

裏面(自宅編)の「トイレの工夫」を参照

ペーパー類は排泄物とは分けるぞね!

- 避難所では利用人数が多いため、便器のゴミ袋を長く使用するために使用済みのトイレットペーパーや生理用品は便器に捨てず、別のゴミ袋に捨てるようにしましょう。仮設トイレの便槽においても同じことが言えます。



既存トイレを汲み水によって使用する方法 (排水先に問題がない場合)

プール、池、給水車などから水の確保が可能であることが条件!

汲み置き水:
ゴミバケツのような大きな容器を用意し、水をためる。

水はこまめに補給する。補給には体力もいるので、避難者やボランティアにも協力してもらいましょう。



トイレットペーパーは流れにくいので、便器には流さず、ゴミ袋に入れましょう。

可能であれば、専用の履物を用意すると衛生的でしょう。

洗面器やボール等:
水を汲み便器に一気に流す。

トイレの清掃も役割分担をして、こまめにするぞね!



仮設トイレの使用方法

人目につきやすくプライバシーが守れる場所に設置するぞね!

設置・環境整備



- 男女別に設置。(混雑しやすい女性用を多めに)
- 夜間も安全に使用できるように、トイレの照明だけでなく、トイレまでの通路にも照明を配置しましょう。
- 屋外の仮設トイレまで行くことが難しい高齢者や障がい者用として、屋内にもポータブルトイレなどを設置。

使用上の注意・工夫



- 使用済みのトイレットペーパーや生理用品は便槽には捨てず、ゴミ袋を用意してその中に捨てます。
- 和式トイレの場合、便器周囲にし尿が飛び散って汚れやすいため、新聞紙を敷いておき、汚れたら取り替えるようにすると掃除もしやすくなります。
- 便槽のし尿はピラミッド状に積みあがるため、時々棒などで上部を崩して平坦にし、少しでも長く使用できるようにしましょう。



清潔な手を維持しましょう

食中毒や感染症を防ぐためには、トイレ使用後の手の衛生が大事!

水が使えない場合

- 手指消毒剤(アルコール消毒液など)を手をしっかりすりこみます。

水が使える場合

- 石けんを使用し、手の汚れをしっかり洗い流す。
- 共用タオルは置かない。(感染症予防のため)
- 手洗い後、ハンカチなどで水分を拭き取ったあとに消毒剤を使うとより効果的。



オムツを使用している人への対応

使用済みオムツを捨てる専用ゴミ袋も準備するぞね!

乳幼児の場合

- オムツ交換コーナーを設置して、オムツ・お尻拭き・手指消毒剤など必要物品を置いておくと便利!

要介護者の場合

(可能なら専用スペースを作る)

- オムツ交換時にはダンボールなどで工夫した囲いを使うなどして、周囲から見えないように配慮しましょう。